ごみ搬入量の推移はどうなっているの？

（単位:トン）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度（2月末まで）
青梅市	32,536.73	31,722.16	28,705.19
福生市	13,582.93	13,147.39	11,638.69
羽村市	12,609.83	12,050.23	11,029.35
瑞穂町	8,944.34	8,498.69	7,521.55
構成市町計	67,673.83	65,418.47	58,894.78
広域支援	4,319.68	0.00	2,236.44
合　計	71,993.51	65,418.47	61,131.22

平成22年4月から23年2月末までの11ヵ月間に構成市町から搬入された燃やせるごみの量は、58,894.78トンで、前年同期（60,148.28トン）と比べ1,253.5トン、2.1%の減量となっています。構成市町からのごみ搬入量については、３Ｒ活動（リデュース・リユース・リサイクル）の推進や分別収集の徹底などにより年々減量傾向で推移しています。

また、多摩川衛生組合（所在地：稲城市）の施設故障に伴い、平成22年7月に実施した広域支援については、2,236.44トンのごみを受入れました。

西多摩衛生組合は公害防止協定をしっかり守っています！

■ 排ガス測定結果　下の表は平成22年4月から現在までに実施済みの排ガス測定の結果で、すべての項目において法規制値ならびに公害防止協定値を下回っています。

項目		硫黄酸化物	窒素酸化物	ばいじん	塩化水素	水銀	ダイオキシン類	【参考掲載】（21年度同時期測定値）	
単位		ppm	ppm	g/m³N	ppm	mg/m³	ng-TEQ/m³N		
法規制値		（約440）	250	0.08	430	－	1		
公害防止協定規制値		30	50	0.02	25	－	0.5		
公害防止協定目標値		10	40	0.01	10	0.05	0.1		
1号炉	H22.6.14	＜1	30	0.001	9	－	0.0013	H21.6.22	0.0014
	H22.10.4	＜1	18	＜0.001	9	＜0.005	－	－	－
	H23.2.4　採取	分析中	分析中	分析中	分析中	－	分析中	H22.1.22	0.00082
	H23.3.23　予定	－	－	－	－	－	－	－	－
2号炉	H22.5.14	＜1	29	＜0.001	3	－	0.0089	H21.5.15	0.0015
	H22.9.2	＜1	11	＜0.001	8	＜0.005	－	－	－
	H22.12.6	＜1	23	＜0.001	6	－	0.0030	H21.12.24	0.00012
	H23.2.24　採取	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	－	－	－
3号炉	H22.4.27	＜1	13	＜0.001	4	－	0.0021	H21.4.28	0.0018
	H22.8.5	＜1	20	0.001	7	＜0.005	－	－	－
	H22.11.11	＜1	28	＜0.001	5	－	0.0055	H21.11.2	0.0080
	H23.1.11	＜1	15	＜0.001	6	0.015	－	－	－

■ 大気環境中のダイオキシン類測定結果

（単位:pg-TEQ/m³）

採取日 / 採取場所	H21.12.10～H21.12.11	H22.6.23～H22.6.24	H22.12.14～H22.12.15
環境基準値	0.6		
羽村市立第三中学校	0.031	0.017	0.035
羽村市立松林小学校	0.020	0.020	0.042
羽村市あさひ公園	0.024	0.018	0.034
瑞穂町立第四小学校	0.024	0.028	0.044
瑞穂町むさしの会館	0.025	0.029	0.038

左の表は、西多摩衛生組合周辺の大気環境中のダイオキシン類測定結果（直近３回分）を並べたものです。測定は、24時間の試料採取によるもので、各地点ともに環境基準値を下回っているとともに、大きな変動がないことが見て取れます。

西多摩衛生組合は、『環境にやさしく安全で地域と協働する清掃工場』を目指し、今後とも環境負荷の低減に積極的に取り組んでいきます。

編集・発行　西多摩衛生組合　2011年3月発行【No.10】
（構成団体　青梅市・福生市・羽村市・瑞穂町）

■ 西多摩衛生組合環境センター
住所：〒 205-0012　東京都羽村市羽４２３５
TEL：042-554-2409　FAX：042-554-2426
■ フレッシュランド西多摩
住所：〒 205-0012　東京都羽村市羽４２２５
TEL：042-570-2626　FAX：042-570-2288

西多摩衛生組合ホームページ　http://www.nishiei.or.jp

アクセス図

西多摩衛生組合
2011年3月発行
No.10

にしたまエコにゅうす

準天然温泉トロンの湯 フレッシュランド 西多摩

東京都羽村市羽 4225 番地　TEL　042-570-2626

臨時休館のお知らせ

フレッシュランド西多摩は、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響により、しばらくの間、臨時休館させていただきます。

東京電力では３月14日以降、関東近郊地域での電力不足に対処するため、計画停電を実施しています。これに伴い、西多摩衛生組合環境センターでは、ごみ処理施設の運転・稼働を調整しながら行っていることから、フレッシュランド西多摩への余熱供給量（蒸気量）を確保することができない状況となっております。

ご利用者の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願いします。

※ ３月17日現在の状況を掲載しています。計画停電の実施状況により変更になる場合がありますので、ご来館の際は、電話またはホームページにてご確認をお願いします。

休館日も散策路を開放します！

平成23年4月から、休館日もフレッシュランド西多摩の敷地を開放します。
ウォーキングやジョギングなどに敷地内の散策路をぜひご活用ください。

- 開放日　毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
- 開放時間　午前９時から午後４時まで
- 利用案内
  - ○ 臨時休館日および年末年始は利用できません。
    ※ 計画停電に伴う臨時休館中は利用できません。
  - ○ お車、バイクでの来館はご遠慮ください。
    （開放日は駐車場の利用はできません。徒歩または自転車でお越しください。）
  - ○ 危険を伴う行為、施設に損害を与えるおそれのある行為はご遠慮ください。

フレッシュランド西多摩は、ドイツのバーデン・バーデンで採掘されるトロン浴素を用いた浴場施設と、各種屋内スポーツをお楽しみいただける多目的施設のほか、サークル活動などの集いにご利用いただける集会施設を備えた複合レジャー施設で、隣接するごみ処理施設『環境センター』で発生する熱源（蒸気）を有効利用しています。

入浴やスポーツを通じて、皆さまの憩いの場、ふれあいの場として、お子様からお年寄りまで幅広い方々にご利用していただくことができます。地域交流の拠点として、また、心身のリフレッシュに、フレッシュランド西多摩をご愛用くださいますよう、皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

フレッシュランド西多摩　ご利用のヒントの巻

《其の一》多目的施設（体育館）
みんなで楽しく
スポーツなどで汗を流して‥

《其の二》浴場施設
お風呂でゆっくりまったり‥
リラックスルームでのんびりしたら‥

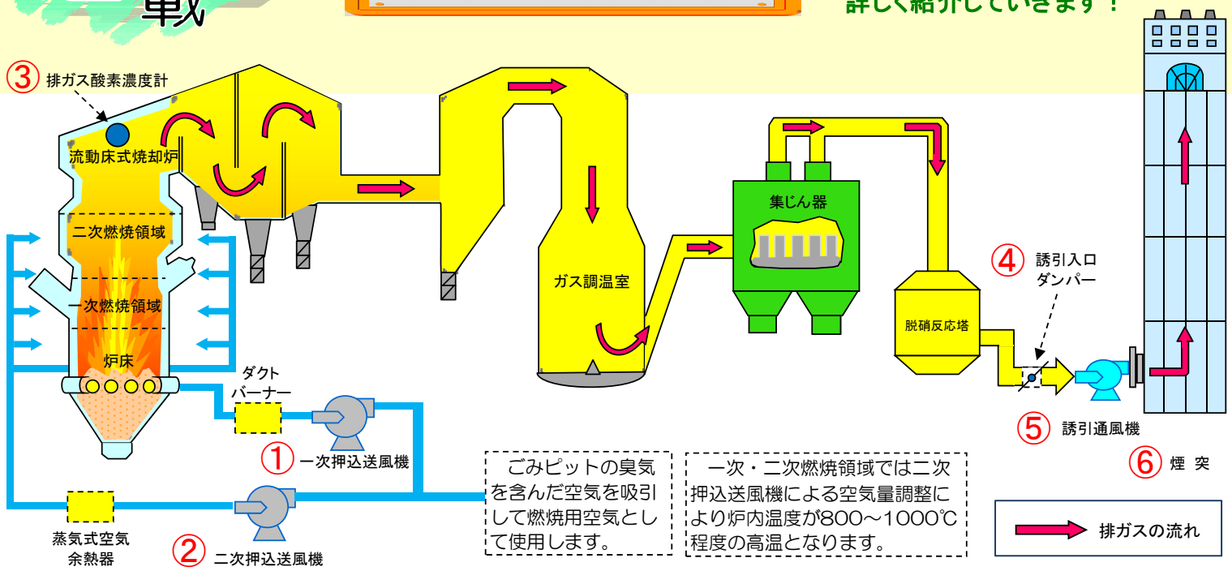
《其の三》集会施設「ふれあい館」
気の合う仲間や友人と貸し切りで
懇親会・お食事会はいかがですか！？

※ 多目的施設および集会施設のご利用は、事前にご予約が必要です。

連載

第７回　通　風　設　備

毎号、環境センターの設備を
詳しく紹介していきます！



今回は、燃焼用の空気を送る装置や排ガスの流れを制御する装置について解説します！

① 一次押込送風機

一次押込送風機は主に焼却炉底部に入れられた流動砂をバブリング（お湯が沸騰したような状態）させるための空気を送り込みます。また、この空気は炉床上でごみを乾燥させるとともにごみを未燃焼ガスの状態にする効果があります。

② 二次押込送風機

二次押込送風機は主に二次燃焼領域である上部燃焼室に燃焼用空気を送り込みます。炉内の酸素濃度をごみ焼却に最適な設定値となるように空気を送り込み、一次燃焼領域から舞い上がったごみや未燃焼ガスを完全燃焼させています。

③ 排ガス酸素濃度計

焼却炉出口の左右側面に設置された赤外線式の酸素濃度計で、発光部からのレーザー光を受光部が受け、排ガス中の酸素濃度を正確に計測しています。この測定データによりコンピュータが炉内でごみを完全燃焼させるために必要となる空気量を制御し、燃焼状態をコントロールします。

平成 20・21 年度に赤外線式酸素濃度計への更新工事を実施した結果、従来よりも燃焼部に近い位置での酸素濃度測定が可能となったことから、さらに安定的なごみ焼却が可能となりました。

④ 誘引通風機入口ダンパー

焼却炉内の空気圧力を一定に保つための装置です。ダンパーの開閉度を調節することにより、排ガスの通風量をコントロールすることができます。

⑤ 誘引通風機

焼却炉から発生する排ガスを煙突へと導くための装置で、焼却プラントの換気扇の役目をしています。モーターファンの回転数を制御し、通風量を調整します。

⑥ 煙突

排ガスを大気に拡散させるために設けられている清掃工場の重要な設備のひとつです。

環境センターの煙突の高さは 44.5ｍと一般的な清掃工場と比べ低く造られていますが、煙突内の排ガス流速や特殊な先端形状により十分な拡散効果が得られるよう設計されています。

西多摩衛生組合
ホームページもご覧ください！

『西多摩衛生組合』で検索！

西多摩衛生組合の運営状況やフレッシュランド西多摩のご利用方法など、詳しくご覧いただくことができます。ぜひご活用ください。
『にしたまエコにゅうす』のバックナンバーは、西多摩衛生組合ホームページでご覧いただけます。

環境センター工場設備の内部見学会が開催されました！

羽村九町内会自治会生活環境保全協議会からのご要望を受け、平成 22 年 11 月 13 日（土）に環境センター工場設備の内部をご案内する見学会を開催しました。この見学会は、ビデオ上映や見学者通路を見て回る一般的な施設見学会と異なり、安全帯や防塵マスクなど専用の保護具を着用し、通常は関係者以外立入禁止となっている清掃工場の炉室内（工場設備の内部）を実際に歩き、ごみの焼却処理にかかわるさまざまな機械設備を直接ご覧いただきました。

当日は見学者の安全を第一として、西多摩衛生組合職員が案内役となり少人数のグループにわかれて見学が行われました。ごみを焼却炉に送り込む役目の供給ホッパ、給じん機などをはじめ、ごみを実際に焼却する流動床式焼却炉本体、余熱利用のためのボイラー設備やタービン発電機、排ガス処理設備の集じん器のほか、最終的に焼却残さを外に出すための各種排出装置など、一般の見学では直接見ることができない設備機器を紹介しました。

工場設備の内部を間近にご覧になった参加者からは、日常のメンテナンス業務に関するご質問や、想像以上に大きなごみクレーンに驚いたことなど多数のご感想が寄せられました。日々の生活から排出される燃やせるごみ（家庭ごみ）が環境センターのどのような設備により安全かつ安定的に処理されているのかを実感していただけたことと思います。

今回の見学会では、日ごろ清掃工場の運転や点検業務にあたっている西多摩衛生組合職員が試行錯誤を重ね見学コースを決定し安全確認と資料作成を行いました。参加者への説明案内を通じて、自分達の仕事を住民の方々に理解していただくことの大切さと説明責任の重要性をあらためて認識することができ、職員にとっても貴重な体験となりました。

巨大なごみクレーンの前にて撮影

３階部分からごみピットを覗く

焼却炉の入口（供給ホッパ）を見学

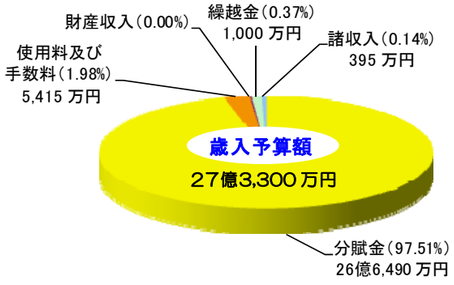
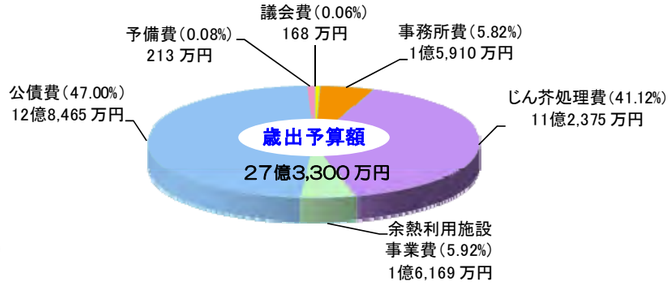
ガス調温室の前で設備の役目を解説

脱臭装置で使用する活性炭を確認

熱心に説明を聞く参加者の皆さん

※〔写真〕緑・白のヘルメットが参加者の皆さん、青のヘルメットが組合職員です。

平成23年度当初予算の概要

2月議会で可決されました。

○　グラフの予算額は、平成 23 年２月議会定例会において可決された平成 23 年度当初予算です。
○　歳入予算額の約 98%は組合を構成する３市１町が負担している分賦金です。
○　歳出予算額の約 47%は環境センター建設のための借入金返済にあてる公債費、約 41%はごみ処理のためのじん芥処理費です。歳出予算額は、前年度比で約 21%、７億 1,100 万円の減額となっており、減額の主な理由は、平成７年度にごみ処理施設整備事業費として借り入れた起債の償還が、平成 22 年度をもって完済となるためです。